

# 京都橋大学開学50周年記念!

秋の恒例行事となりました三団体(父母の会、淳芳会、橋交会)オリジナル企画を実施いたします。

今年度は京都橋大学開学50周年記念といたしまして、京都橋大学細川涼一学長にご案内にいただき、2コース実施させていただくことになりました。どちらのコースも細川涼一学長お薦めのコースとなっており、特別拝観いただけるところや通常ではお聞きできないご住職のお話をお聞きできるなど、魅力たっぷりのコースとなっております。是非、ご参加ください。

2コースとも

細川 涼一学長に  
ご案内  
いただきます!

**A**  
コース

奈良・南山城の  
隠れた名刹寺院を  
訪ねて

2017年 11月11日(土)

定員: 80名

参加費: 6,000円(税込)

**B**  
コース

壬生寺と  
新選組の  
史跡を訪ねて

2017年 11月18日(土)

定員: 40名

参加費: 6,000円(税込)

期  
間

2017年 9月1日(金) ~ 10月2日(月)

注)申込み期間以外は受け付けておりません。  
また、両コースとも定員になり次第締め切らせて  
いただきます。

申  
込  
み  
方  
法

▶ 郵便でお申し込みの場合

裏面の参加申込書に必要事項をご記入の上、右記までお送りください。

▶ メールでのお申し込みの場合

件名に「三団体企画参加希望」としてください。

本文に①参加コース、②参加者の氏名、③フリガナ、④年齢、⑤参加区分(父母の会・淳芳会(卒業生)・橋交会(卒業生父母))、⑥郵便番号およびご住所、⑦お電話番号もしくは携帯番号、⑧学籍番号(封筒宛名右下の数字)、を入力してください。

申込みメールアドレス: fubo@tachibana-u.ac.jp

お申し込み確認後、集合場所等、詳しい案内と参加費振り込み用紙をお送りいたします。

注  
意  
事  
項

- ▶ 人数に限りがありますので、ご参加は会員および会員のご家族に限らせていただきます。また、在学生の参加もご遠慮ください。
- ▶ 両コースとも徒歩が多くなります。服装は軽装、運動靴、帽子着用でお越しください。
- ▶ できるだけ多くの方にご参加いただきたいため、どちらかのコースをお選びください。両方でご参加いただく事はできませんのでご注意ください。

申  
込  
み  
先

京都橋大学 三団体企画事務局

〒607-8175 京都市山科区大宅山田町 34

TEL.075-571-1111(代)

行程の詳細・申込みは裏面をご覧ください。



# A

コース

## 奈良・南山城の 隠れた名刹寺院を 訪ねて

日 11月11日 土 京都駅八条口 8:30 集合

9:00 京都駅・出発

10:15  
11:15 般若寺

般若寺(はんにゃじ)は飛鳥時代に創建され、天平のころ平城京の鬼門を鎮護する寺になったと言われています。1180年(治承4)12月の平重衡による南都焼打ちで焼失しましたが、鎌倉時代に西大寺叡尊の影響下で復興され、以後西大寺末寺の真言律宗の寺として栄え、数々の文化財を今に伝えます。またコスモス、水仙、山吹など四季に咲く花の名所でもあります。歴史ある花と仏の浄刹。



11:30  
12:30



昼食  
天平倶楽部にて天平御膳を堪能

13:00  
14:00 浄瑠璃寺

11世紀の中頃に創建された寺院で、浄土庭園を中心として、西に九体の阿弥陀如来を並べて安置する本堂(九体阿弥陀堂)、東に薬師如来を祀った三重塔があります。九体阿弥陀堂という形式は、平安時代に天皇や貴族により多く建てられました。現存するのはこの本堂のみです。



14:15  
15:15 岩船寺

岩船寺(がんせんじ)は京都府木津川市加茂町にある真言律宗の寺院です。本堂は江戸時代のもものが老朽化し、1988年(昭和63年)に、再建されたものが、現在にも至っています。三重の塔は、834～847年(承和年間)仁明天皇が智泉大徳を偲んで建立されたものです。

16:30 京都駅・解散

# B

コース

## 壬生寺と 新選組の史跡を 訪ねて

日 11月18日 土 京都駅八条口 9:00 集合

9:30 京都駅・出発

10:00  
11:00 金戒光明寺

「くろ谷さん」の名で親しまれる浄土宗大本山。法然上人が初めて草庵を結んだ地で、幕末の京都守護職を務めた会津藩主・松平容保(まつだいらかたもり)が本陣を構えた寺で、新選組誕生の地。



11:30  
12:30



昼食  
神泉苑平八にて平八御膳を堪能

13:00  
13:45 光縁寺

山南家の家紋と寺の瓦紋が同じだったことから、山南敬助と当時の住職の親交が深まったといわれる浄土宗の寺。墓地には山南敬助、松原忠司ら新選組隊士が眠っています。近くに立つ沖田氏縁者と刻まれた墓石は、光縁寺過去帳にも記載されている沖田総司の恋人の墓です。

14:00  
14:30 旧前川邸住宅

立派な長屋門が備わる壬生郷士の住宅で、幕末に八木邸とともに新選組屯所になりました。土方歳三と対立した山南敬助はここで切腹しました。尊攘派志士の古高俊太郎が土方歳三から拷問を受けた蔵が現存しており、この時の自白が新選組が尊攘派志士を襲った池田屋事件の発端になりました。

14:45  
15:30 八木邸(お抹茶付)

新選組が使った母屋は長屋門とともに約200年の歴史を持つ建物で、一般公開されています。1863年(文久3年)9月、この母屋で寝ていた芹沢鴨と平山五郎が暗殺されました。鴨居にはその時にできた刀傷が残っています。

15:45  
16:45 壬生寺

奈良の唐招提寺を総本山とする律宗の寺で、創建は991年(正暦2年)。本尊の地藏菩薩立像は平安時代に作られ、古くから地藏信仰の霊場として知られています。壬生狂言の舞台である大念仏堂は、ユニークな二階建て入母屋造りで、国指定重要文化財。



17:30 京都駅・解散

### 参加申込書

参加コース	ご住所	お名前(続柄)	年齢	参加区分※1	お電話番号 もしくは携帯番号	学籍番号 (封筒名右下の数字)
A・B	〒	ふりがな ( )		1・2・3		
A・B	〒	ふりがな ( )		1・2・3		
A・B	〒	ふりがな ( )		1・2・3		

※1)参加区分の欄には 1. 父母の会 2. 浄芳会(卒業生) 3. 橋交会(卒業生父母) のいずれかに○をしてください。